

【令和3年2月14日開催 会場:仙台銀行ホールイズミティ21 小ホール】

第41回 (公社) 宮城県芸術協会音楽コンクール ピアノ部門 予選

上級A

予選通過者番号

1	4	11	13	14	15	17	18	19	21
23	24	25							

審査講評：植木 由利子 審査員長

古典の作品を勉強することは、その後のロマン派以降の作品に取り組む上での基本となります。

様式を学ぶことは、音楽の「文法」のようなものを習得することにつながります。さらに、ソナタの第一楽章を演奏する上で、①ソナタ形式を理解し、②第1主題と第2主題の対比を明確に表現することは大切です。そのためにも豊かな音色表現とタッチの研究を心がけて下さい。

上級B

予選通過者番号

1	5	8	9	10	12	13			
---	---	---	---	----	----	----	--	--	--

審査講評：植木 由利子 審査員長

さまざまな時代の作品家の作品を演奏するにあたって大切なことは、その作品家の様式や作風を知ることです。

求められる音色、タッチを研究し、さらにペダルによる表現の可能性を広げることを心がけて下さい。